

指導協つうしん

9月に入りましたが、まだ、しばらく残暑が続くようです。皆さんの体調管理はいかがでしょう。「天高く馬肥ゆる秋」のような秋らしい季節が待ち遠しいです。皆さん、体調を整えてイベントの支援活動などの協議会活動に今後ともご協力をお願いいたします。

主な活動状況

●第19回 東北ブロック視覚障害者 STT 大会

7月27日(土)、28日(日) 会場:宮城野体育館

東北6県及び仙台市の団体から32名が参加してそれぞれにエントリーした個人戦 A の部(男女)、個人戦 B の部(男女;アイマスク無し)で27日、28日の両日、熱い戦いが行われました。予選リーグ、決勝トーナメントによる競技方式で行われ、今回、2年ぶりに優勝した選手もおりました。指導員の皆さんは、総務的な役割ともに学生ボランティアの皆さんと共に(延べ48名)、選手の招集、誘導、ボールパーソン等を担いました。



●第2回 北海道・東北・関東甲信越 身体障害者野球大会

8月3日(土)、4日(日) 会場:シェルコム仙台せんだい

今回は5チームが参加して2日間に渡って6試合が行われました。今年の2日間、真夏日となりシェルコム内で蒸し蒸しするような環境でしたが、1試合で2本のホームランが出るなど熱い戦いが繰り広げられました。指導員の皆さんも暑さ対策しながらグラウンド整備、ボールパーソン等を行って大会運営を支援しました。今回、試みに全試合が YouTube で配信されました。



●全国障害者スポーツ大会 仙台市代表選手強化練習会

(フライングディスク、陸上競技) 8月4日 会場:弘進ゴムアスリートパーク仙台

今期、初めての強化練習会が炎天下の中で実施されました。熱中症対策に十分配慮した環境で代表選手(11名)及び強化選手が各々の練習に取り組んでいました。



●第31回 仙台市身体障害者家族ぐるみ運動会

準備)8月24日(土)、大会)8月25日(日) 会場:宮城野体育館

今回の運動会も6つの競技(①フライングディスク ②紙ちぎり紙のぼし ③投げっチャ ④ゲートボール百発百中 ⑤パン掴み ⑥玉入れ)で実施されました。指導者協議会は今まで通り競技全般を担当。前日には競技コースの作成などの会場設営、大会では参加者に競技内容を説明しながら競技を進めました。競技の合間に休憩時間をもつこともでき、参加者にとっても余裕が持てた競技だったと感じました。玉入れ競技では一層、区毎の一体感が高まり、参加者ととも楽しんだ運動会でした。今回の参加者は52名、指導員を含めたボランティアは延べ88名でした。



●障害者スポーツ教室

■若林障害者福祉センター 9月7日(土)

会場:若林障害者福祉センター



自立訓練事業利用の皆さん(4名)を対象にスポーツレクリエーションとしてシャッフルボード(スティック・カーリング)を体験してもらいました。

●呼吸健康教室(春の教室) 5月29日(水)~7月3日(水)(計5回) 会場:仙台市福祉プラザ

呼吸器疾患の診断を受けた方を対象とした健康教室。参加者の健康チェックの補助を担当しました。また、フライングディスク体験コーナーでは講師を担当しました。



◇広報誌は仙台市障害者スポーツ協会 HP(<https://www.sendai-dsa.jp/>)の「指導者協議会」のページで公開しております。

~~~~~  
\*発行 仙台市障害者スポーツ指導者協議会広報部 \*広報発行責任者 志賀国男 \*編集責任者 戸田勇治  
〒983-0039 仙台市宮城野区新田東 4-1-1 宮城野体育館 (仙台市障害者スポーツ協会内) TEL022-236-8690 fax022-236-8691